

第31回 飛水クラブぎふ 作品コンクール

作品集 2023

○ 目 次 ○

美術作品	日本画	2
	洋 画	5
	工 芸	9
	彫 刻	15
	書	17
	写 真	21
文芸作品		
	短 歌	27
	俳 句	30
	川 柳	34

日本画

洋 画

工 芸

彫 刻

書

写 真

文 芸



美術作品

日本画

※審査員 櫻井 正信 氏

優秀第一席



初 秋

大垣市 杉本 たず子

画面の構成の配列と配置、リズム感等が良く考えている事と、全体の色調が緑系統に統一されて安定感がある。もう少し明暗や強弱があると良かったと思います。

優秀第二席



垂井曳軸まつり

関ヶ原町 河合 久雄

題材として郷土色豊かで人々の祭りに対する喜びが良く表現されている。

背景の墨の形や人物の配置(遠近感)をもう少し考えると良かったと思う。

優秀第三席



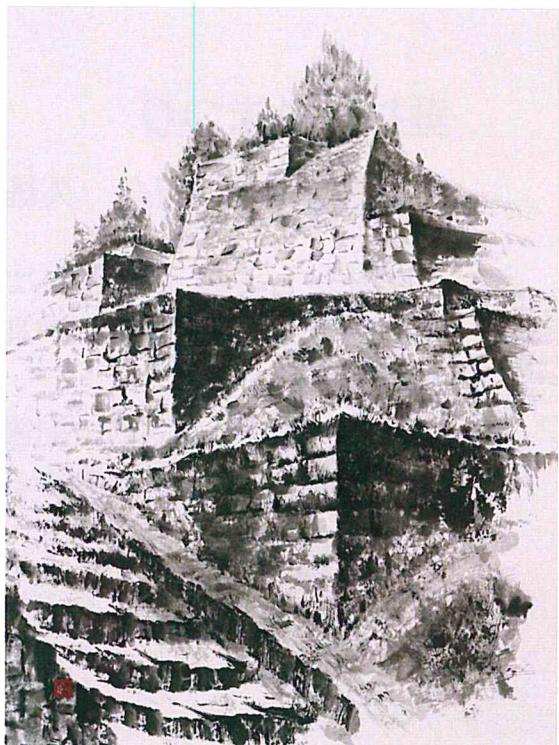
石楠花

大垣市 棚橋 正子

構図のバランスと落ち着いた色調が良かった。

全体的に少しおとなしくなり、もう少し花を大きく描くと良いと思う。

優秀第四席



岩村城跡

本巣市 高橋 加津子

優秀第五席



月下美人

大垣市 佐藤 美智子



静寂

岐阜市 西尾 光明



希望に向かって

岐阜市 井上 勝

○ 美術作品 ○

洋 画

※審査員 青木 年広 氏

優秀第一席

洋
画



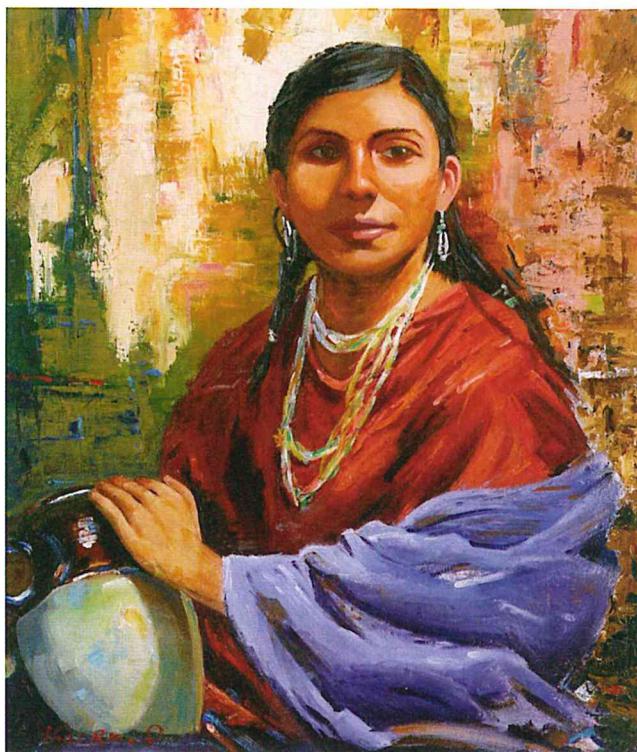
遠望 恵那山

土岐市

今井 恵子

桜の木を近景に大きく描き、遠景に恵那山を美しく見せていて、自然な光を感じます。好感を持てる大作です。

優秀第二席



異国の女

多治見市

奥谷 薫

インドの女性と思われる。眼差しに人柄を感じ全体に美しく力強さを描かれて良い。

優秀第三席



美しい花

郡上市

岩谷 敦子

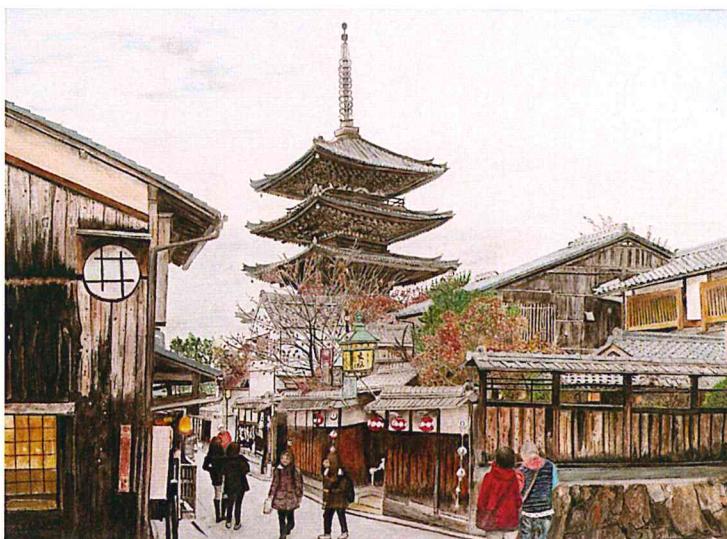
籠に入ったドライフラワーのバラが良く描かれ時間の流れまで表していて良い。



優秀第四席

錦 秋

瑞穂市 福田 官子



優秀第五席

八坂の塔

美濃加茂市 今井 寿美子

奨 励 賞

雲場池の水面に映る紅葉
(軽井沢町)

大垣市

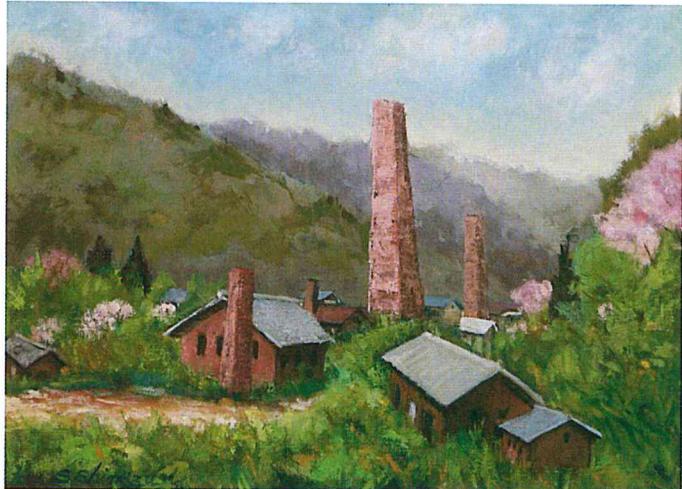
玉井 紀之





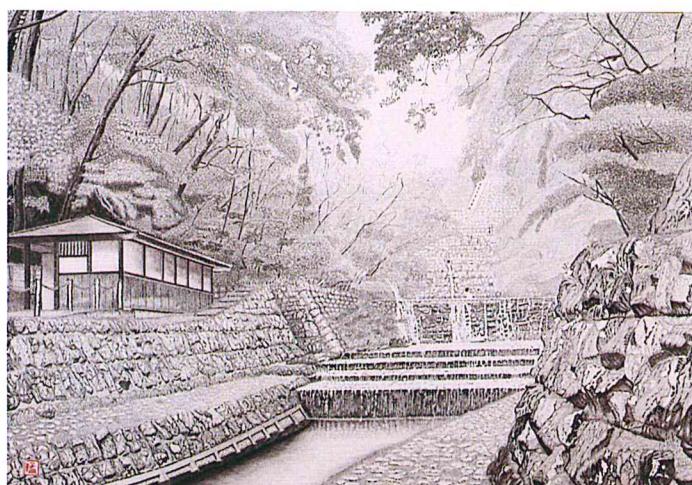
秋深まる祖谷のかずら橋

大垣市 杉原 朱実



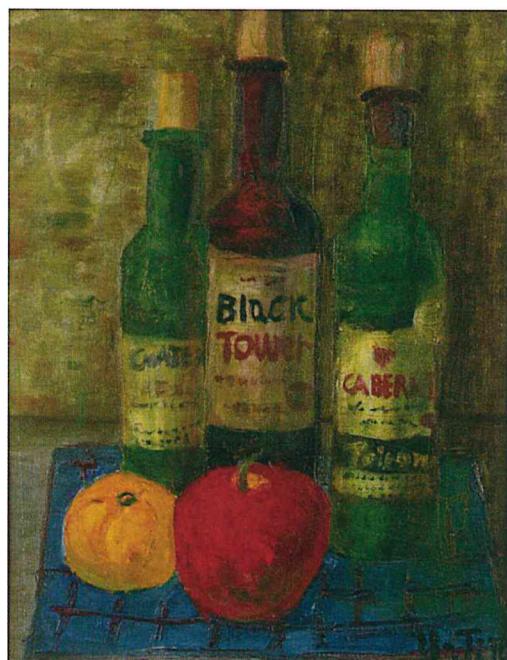
窯元の佇まい

養老町 清水 信吾



永源寺より眺む

瑞浪市 西尾 猛成



赤いリンゴ

瑞穂市 山本 甚吉

● 美術作品 ●

工芸

※審査員 入山 千穂子 氏
松岡 まち子 氏

優秀第一席



綾野祭り 小獅子輦

大垣市 宮川 好春

お祭りの山車だ!! 見る程に手のこんだ豪華な作品で、仕掛けもあり楽しい。ヒモの結び方金箔の入れ方等々いろんなところに苦心され、ずい分手間のかかった作品です。

優秀第二席



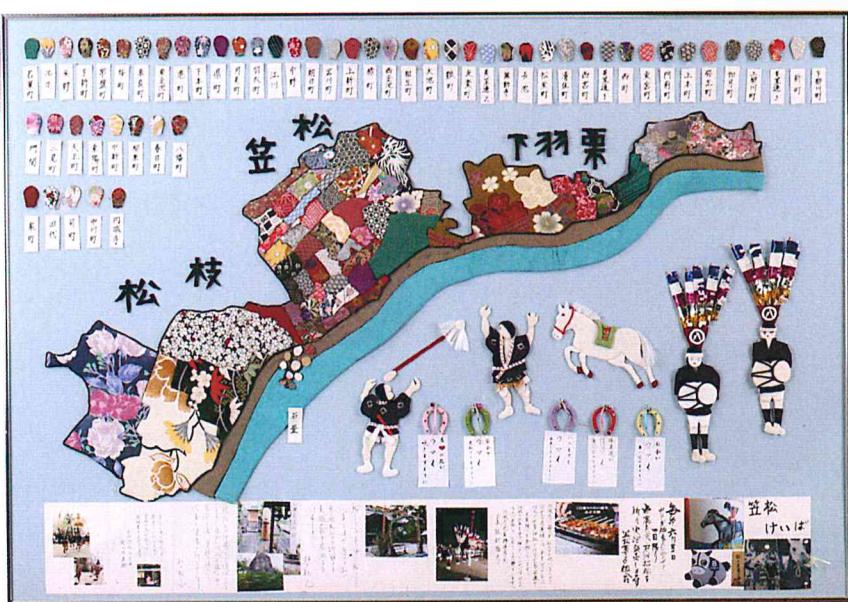
工芸

春うらら

多治見市 小池 幸子

春爛漫の暖かな空気が感じられます。とても根気のいる仕事だ
と思い感心しました。木の幹が少し強く感じました。

優秀第三席

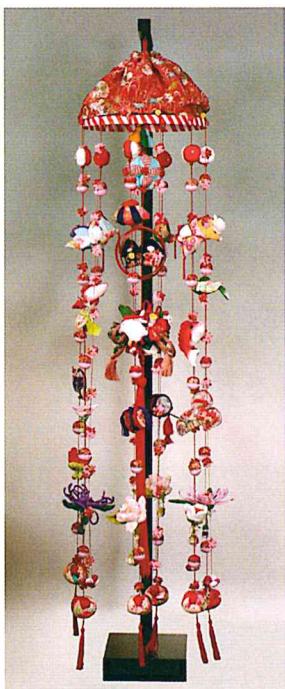


わが町笠松

笠松町
廣江 勢津子

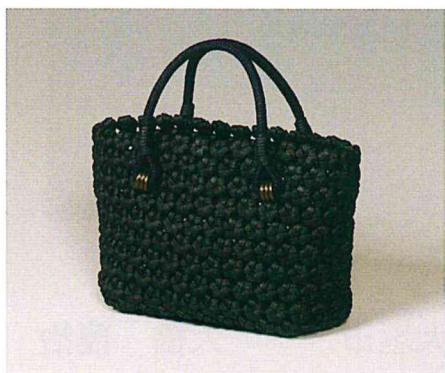
おもしろいアイデアです。
我が町はどんなで、どこに住んでいるか良くわかっていいです
ね。町を訪れる方も大勢来られるでしょう。

優秀第四席



つるし雛
はなごよみ

恵那市
加藤 算子



花結び編み手さげ籠
岐阜市 後藤 康子

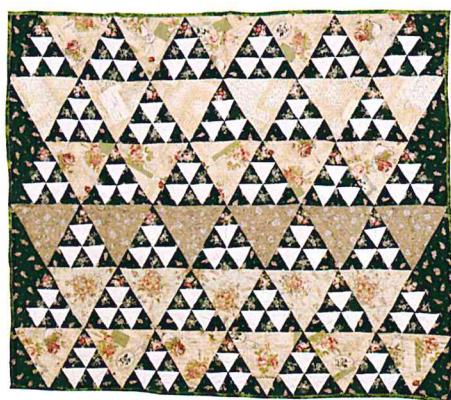


焼締め（陶芸）
瑞穂市 渡邊 敏彦

優秀第五席



春（グラスアート）
大垣市 北村 加代子



テーブルクロス
瑞穂市 加藤 清美



おばあちゃんのベスト
本巣市 林 君子



藁葺き古民家
岐南町 中里 勉



「傘」(刺し子)
笠松町 野々垣 美知子



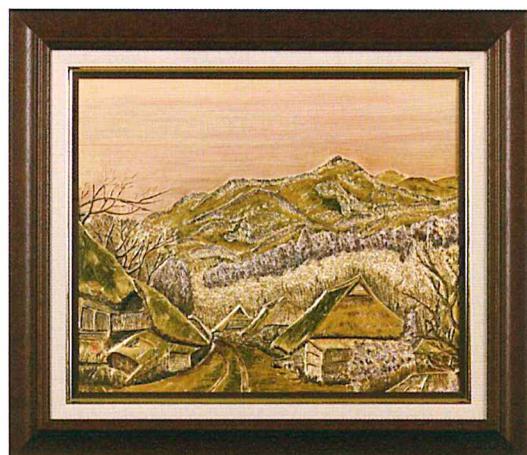
十一面觀音菩薩
大垣市 杉山 正明



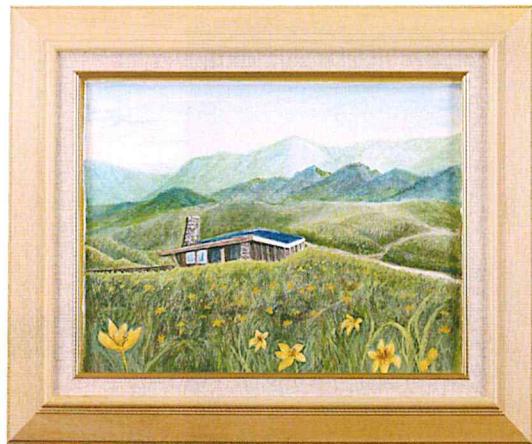
塞翁が待つ
大垣市 大橋 龍治



組みひも(伊賀白鳳流)帯しめ
大垣市 奥田 芳子



郷(箔)
大垣市 佐藤 直人



峠

大垣市 神部 ちほ



菊花紋

大垣市 河合 将司



能面「若女」

海津市 渡邊 勝正



情熱

郡上市 西川 紀恵子

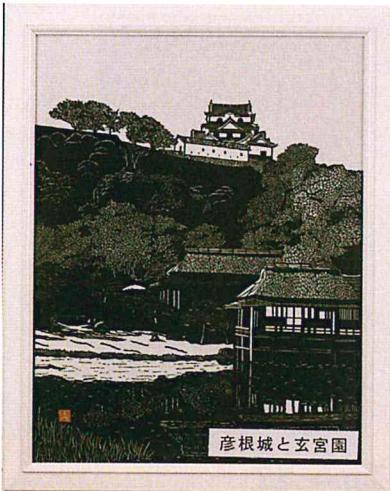


手芸
(着物リメイク)

郡上市 田中 ヒサ子



ブーケ
美濃加茂市
林 東紀子



彦根城と
玄宮園

多治見市
大内 幸男



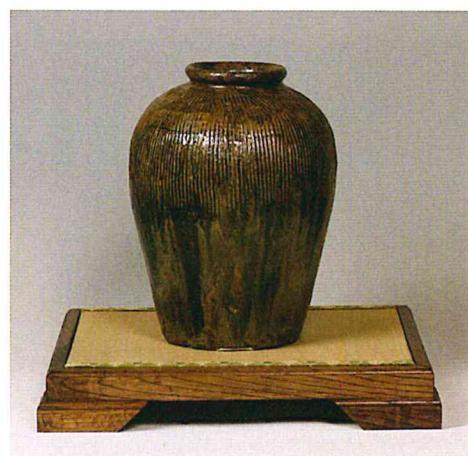
華
(和紙絵)

瑞浪市
森本 八重子



パッチワーク

瑞浪市 有賀 咲子



松灰流動壺

恵那市 大松 嘉雄



藍の世界

恵那市 山田 由美子



赤富士

土岐市 中嶋 君子

● 美術作品 ●

彫 刻

※審査員 森島 昭道 氏

優秀第一席



彫
刻

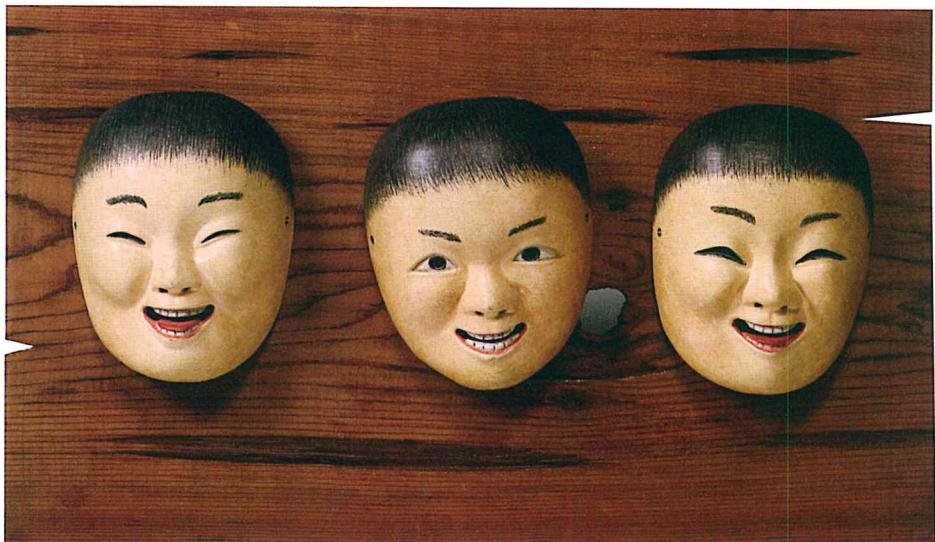
午後のひととき

郡上市 熊崎 義登

「午後のひととき」というテーマで作品作りをし、その楽しい雰囲気が木彫で表現されている。

ノミでテキパキと削り、涼感を表現している素晴らしい作品になっている。

獎 励 賞



「童」3兄弟

大垣市

和田 悟



元気にハネル

各務原市

野倉 光春



觀世音菩薩

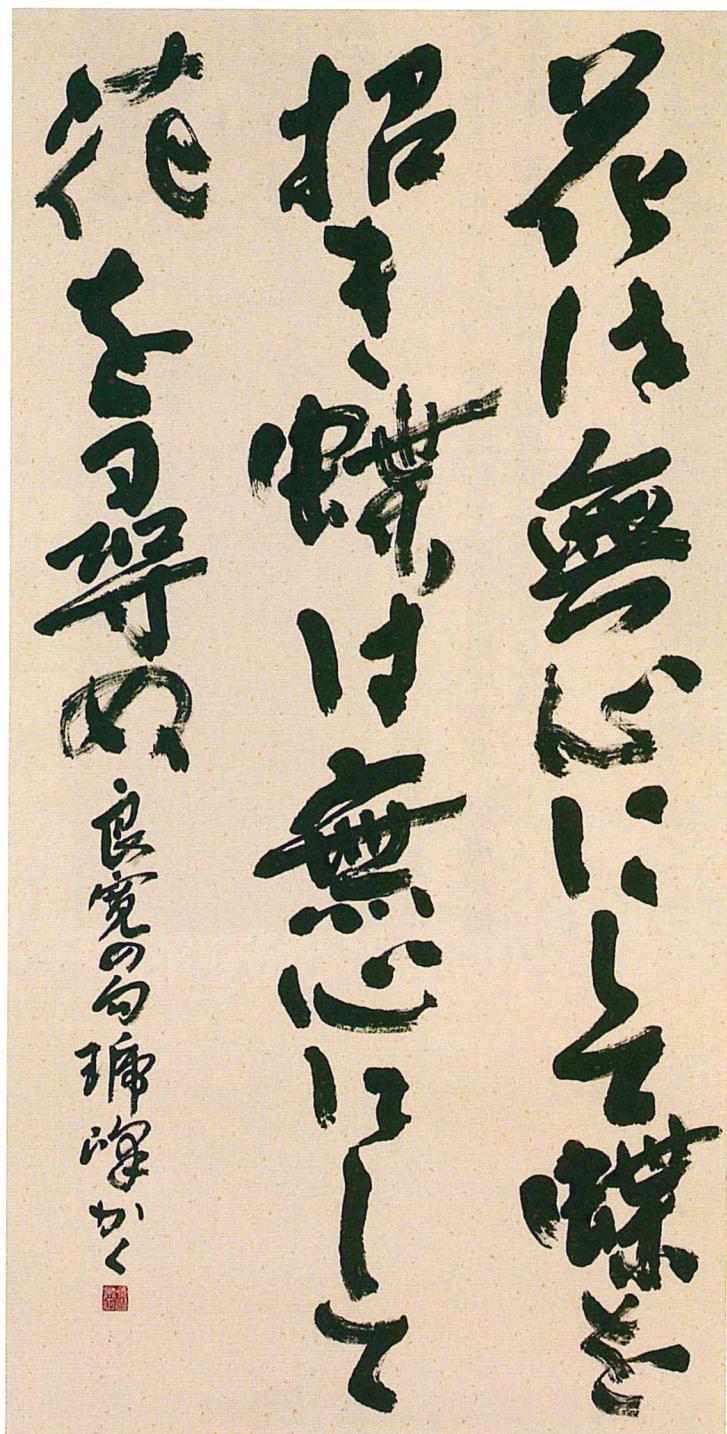
羽島市

入山 一吉

美術作品

書

※審査員 早川 修 氏



優秀第一席

良寛さんの漢詩

大垣市 斎藤 常正

文字の太さと筆の太さがマッチしているのでしょうか。苦しい線がなくて堂々とした作品となっています。同じ文字が詩句に出てきますが、異なった表現がなされていて良いですね。

二行目の「蝶」、スピード感があり、全体を引き締めていますね。

書

庭前落葉

庭前落葉誰家柳葉
新聲是處笛

東雲

大垣市 河合 栄子

全体に細身の線での仕上がりですが、筆圧はしっかりと出ており、好感が持てます。ただ、最終文字「鶯」は、やや線が貧弱に感じました。

唐詩

秋風蕭瑟天氣涼草木搖落露為霜群燕辭歸雁南翔念君客游思斷

腸憐思歸悲故鄉君何淹留寄他方殘妻孽守空房憂來恩君未敢

忘不覺淚下沾衣裳援琴鳴弦發清商短歌微吟不能長明月皎皎照

我牀里葉西流夜未央牽牛織女遙相望肅獨何草根河梁別日何易

會日難山川隔遠路勞勞對君未敢言寄書浮雲往還涕零雨面

敗容顏誰能懷憂獨不歎展詩清歌耶自寬樂往哀來摧肺肝取

伏枕不眠披衣出戶步東西悲風清厲氣寒瞿瞿徐動驚秦軒

仰戴星月觀雲間飛鳥晨鳴聲可憐皆連顧懷不自存

翠山寺

関ヶ原町

河合 久雄

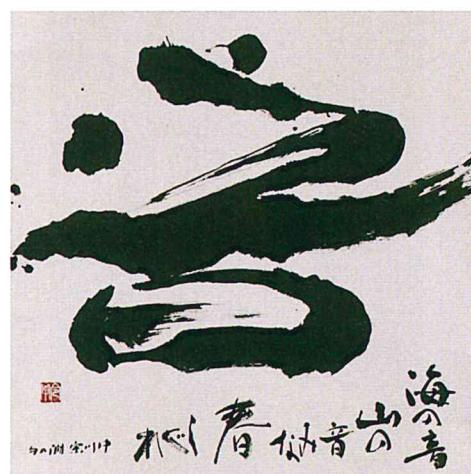
優秀第二席

優秀第三席

多字数の作品ですが、最後まで気を抜くことなく仕上がりつつていています。画数の多い文字と少ない文字の大きさも工夫されており、気持ちよく拝見できました。

音（中川宗淵の句）

優秀第五席



大垣市

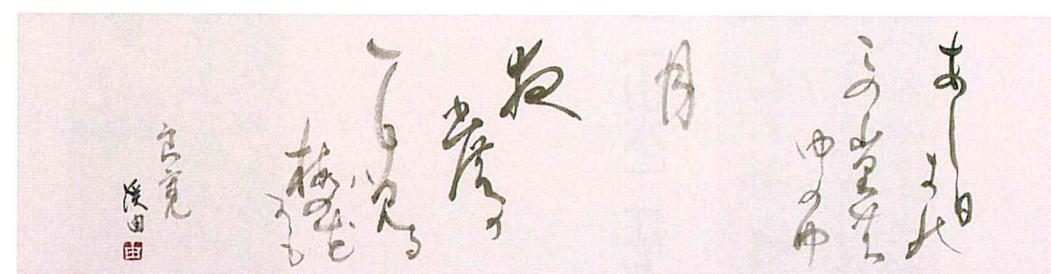
田中 令子



大垣市
早野 正美

幽 静

優秀第四席

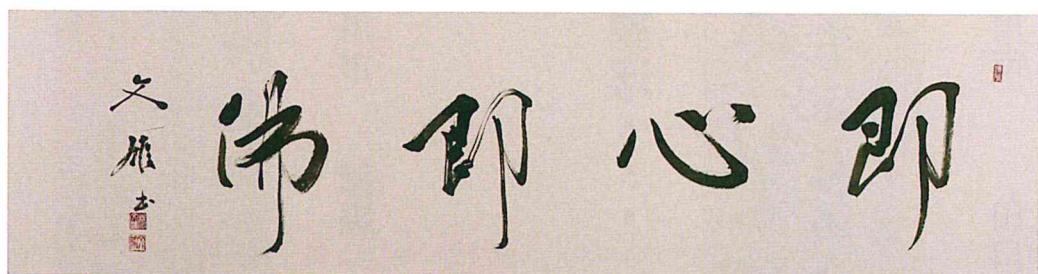


良寛の詩

岐阜市

吉村 由美子

書



即心即仏

郡上市

林 文雄

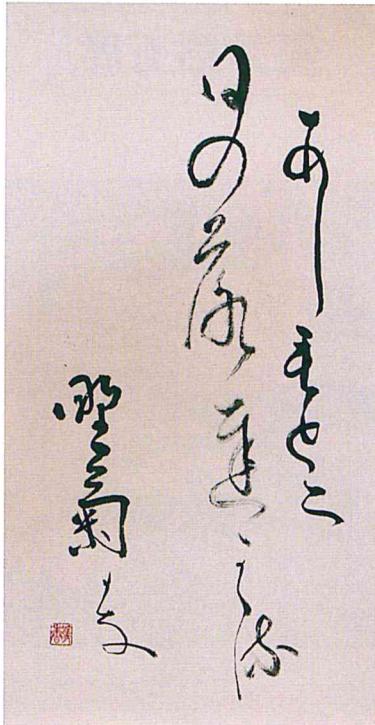
南無阿彌陀仏



養老町

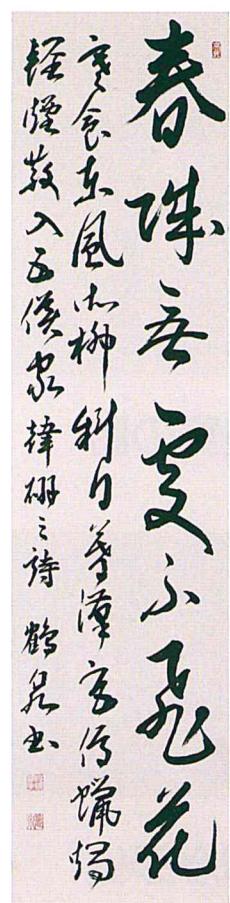
植田 芙美子

落葉



大垣市 福岡 篤子

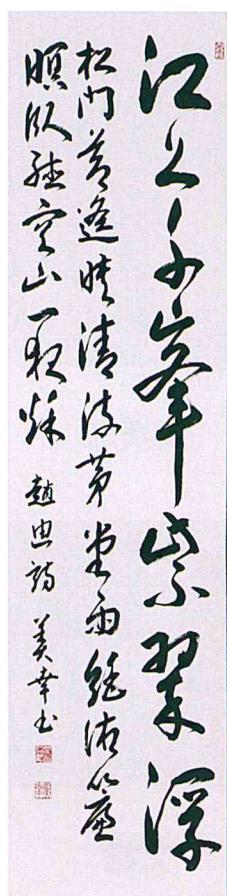
漢詩「春城無處不飛花……」



中津川市

纈纈 つる子

漢詩「山水」江上千峰紫翠浮……



中津川市 田口 美幸

書

美術作品

写 真

※審査員 安藤 茂喜 氏

優秀第一席



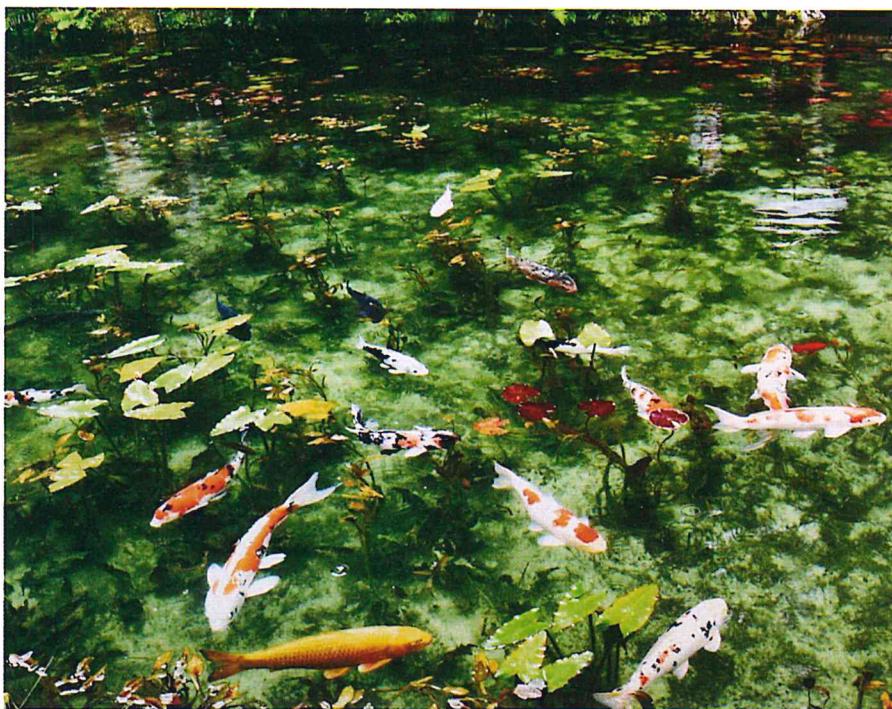
幻想の夜

美濃加茂市 渡辺 順次

よく目にする世界遺産の冬の白川郷ですが、作品は雪降りの雰囲気を出すためストロボを弱く発光させたことが良かったです。降る雪を入れたことで画面に動きが感じられます。雪の夜の情景がとても良く感じられる作品です。

写
真

優秀第二席



群舞（モネの池）

中津川市

鳴倉 錦藏

水中を泳ぐ鯉がバランス良く入っていて、上手いタイミングでシャッターを押しています。作者は水の反射も抑えた角度で写していて上手いです。

優秀第三席



雉の雄姿

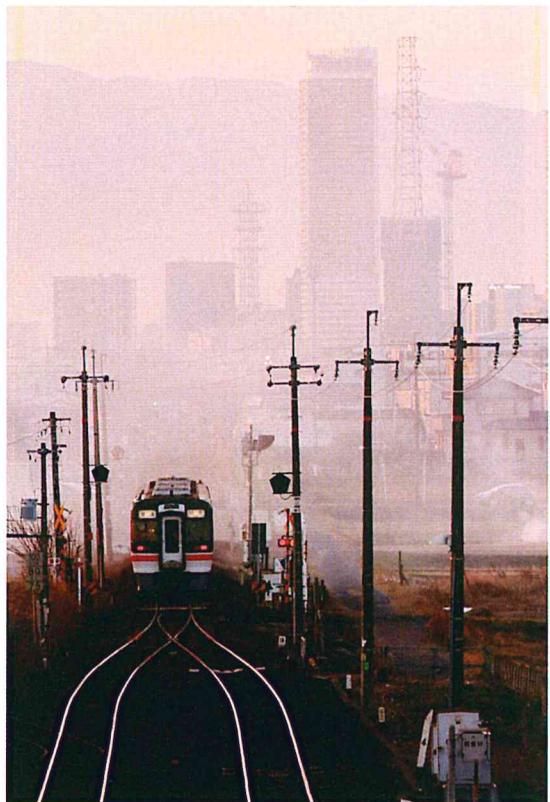
中津川市

田口 敏朗

雉が飛翔する姿を見事に写しています。山がバックに写っていますがハイキングで遭遇したのでしょうか？

驚いて羽ばたく一瞬の出来事を逃さずシャープに写した力量は凄いです。

優秀第四席



夕暮れのビル群

岐阜市 可児 芳春

優秀第五席



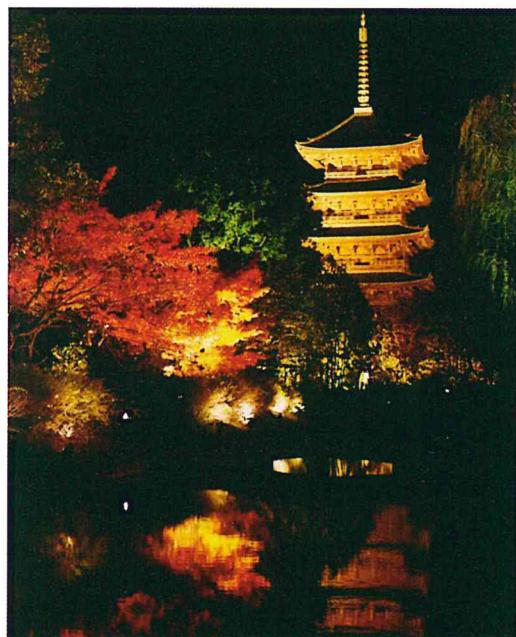
薬草園

瑞穂市 野川 速雄



早 春

羽島市 富田 昇



ライトアップ

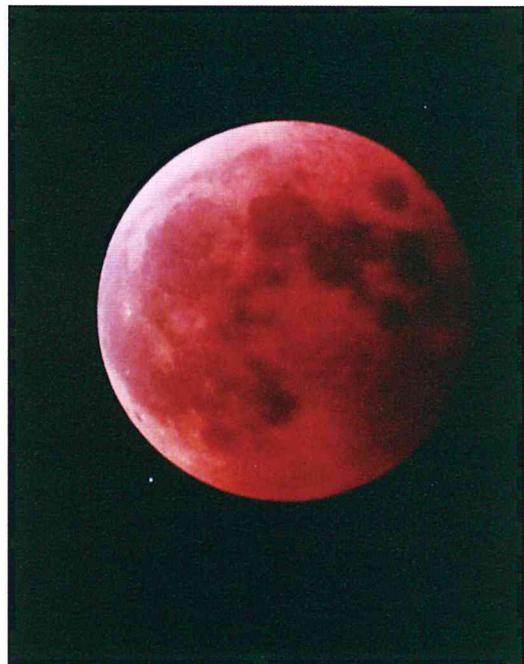
羽島市 奥田 輝子

写
真



若葉の小窓

本巣市 松尾 美津枝



皆既月食と天王星

笠松町 岡本 省三



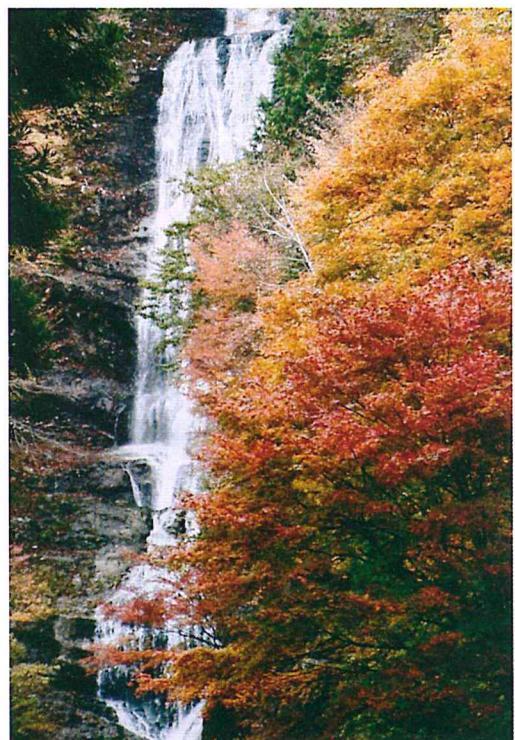
茜に染まる

大垣市 田中 貞雄



晚 秋

郡上市 尾藤 知



長野木曽福島 唐沢の滝

瑞浪市 居山 信行



緑に憩う

中津川市 梅田 壮一



あお色三景

中津川市 熊澤 一郎



一寸休み

瑞浪市 棚橋 義光



白川郷

恵那市 安藤 孝造

文芸作品

短歌

俳句

川柳



短歌

※審査員 後藤 左右吉 氏

優秀第一席

朝一に鏡の前でアツプツプ

いい顔決めて今日を始める

中津川市 片田 百合子

ほのぼのとしたユーモラスな一首である。
アップアップと快活な一日を始動する作者に読者も励まされる。

優秀第二席

義妹の遺し置きたるプランター

すみれの咲けり初彼岸のきょう

中津川市 中島 さち子

亡き義妹の丹精こめて世話をしていた「すみれ」が初彼岸に咲いてくれた。義妹の再生かのように。

優秀第三席

吹きさらしの流しに凍てて軍手あり
きのうの指の形のままに

関市 近松 壮一

ぬぎ捨てたまゝに凍つてゐる軍手を見事にとらえている。そこには働き者の血が通つてゐる。

優秀ありつたけの桶をもいて梅漬ける
第四席 煙の赤紫蘇まに合わぬほど

中津川市 小島裕子

大垣市 佐竹三千雄

秋の日を浴びて色づく稻田には
蜻蛉飛び交い見せる豊穣

大根はほんに小さな種なのに
こんな大きな身体になりし

検査日の夫と乗りたる中央線
夏がキラキラ車窓を走る

優秀バスの窓馬疾走す草千里
第五席 阿蘇の五山は雨にけぶりて

本巣市 長友美佐子

大垣市 高橋久子

中津川市 粥川孝美

はじめての相撲観戦名古屋場所

生に感動汗が飛び散る

岐阜市 堀学

大垣市 富田洋子

中津川市 片田久子

その昔れんげ田目指し一直線

友と寝転び楽しく会話

羽島市 水谷廣子

大垣市 安田一

中津川市 田口いく代

十指持て余る趣味にもチャレンジし

生きる望みは昭和百年

羽島市 中川夕甫

関市 山田真詩

中津川市 田口享子

夏の草地球と姫綱引きし

姫は勝つが尻持ちを付く

各務原市 多和田瑠璃

養老町 村上やす子

中津川市 田口美幸

出せぬまま締め切り迫る故郷の

同窓会の出席はがき

各務原市 遠竹正美

八十路姿を見せて行くのではないのだが

ハナカタ

養老町 大橋正典

快活な笑顔の陰で生涯を

戦の負傷と闘つた叔父

郡上市 二村はな子

夏野菜夫たがやして吾植つる

豊作なりて来季も祈る

養老町 清水康子

長良の鵜川面に浮かぶかがり火に

だるまを作る堅く堅く

中津川市 田口享子

「大の字に寝転びたいな」雲の上

夫は浮かれし飛行機の中

養老町 清水康子

鮎とたわむれジャンプの舞を

中津川市 田口享子

宵闇にきらめく星が多々あれも

我恋しかば松陰の月

大垣市 安田一

関市 白井八十美

中津川市 田口いく代

少年は雪の感触うれしくて

だるまを作る堅く堅く

大垣市 富田洋子

関市 山田真詩

中津川市 片田久子

我が米寿祝いてもらう挨拶に

世話をした孫に今は助けられ

大垣市 富田洋子

関市 山田真詩

中津川市 片田久子

母の夕餉サケとみょうがの朴葉寿司

「うまい」と一言子にかえりつつ

大垣市 富田洋子

関市 白井八十美

中津川市 田口いく代

具は鮭としいたけしぐれの朴葉寿司

届けくれいし人偲ぶ夏

養老町 清水康子

関市 服部志津代

中津川市 田口享子

うたたねの夫にかけたる肌掛けに

なにを夢みておだやかな顔

養老町 村上やす子

関市 小森美智子

中津川市 田口美幸

入院の夫の病名知らされて

大海に浮かぶ小舟となりぬ

中津川市 田口享子

中津川市 田口美幸

中津川市 田口美幸



俳句

※審査員 田中 青志 氏

優秀第一席

老榦に漲る生氣蟬時雨

岐阜市 長屋 寿

老榦とは古木のこと、何百年いや、何千年も此処に立ち、鳴く蟬たちの何千万匹を育んできたことか。

今も生氣澆潤、今日を限りと鳴きつくす蟬たちに憩いの場を与えて
いる。明日をも知れぬ蟬の境遇を思うときの作者の万感の思いが伝わ
る一句である。

優秀第二席

十薬の荒屋囲む白い花

岐阜市 船渡 恵

十薬とはドクダミのこと、暮らしのなかでは、歓迎されない植物である。

荒屋いわば廃屋には似つかわしいもの。陰湿であるが、解熱・解毒・消炎剤など生薬として貴重。その陰湿さを更に払拭するものに、その花の十字の清らかな白さ、端麗さにあって心が癒される。

但し少し語順を変えて（荒屋を囲む十薬白い花）としてみたい。

優秀第三席

潜り出で照らし出されし荒鶴かな

岐阜市 小島 淑子

さー俺たちの出番。いきり立つ鶴飼の鶴たち、水面に貌を出し鶴匠さんたちを煽る。

鶴飼前の緊張感のいやがうえにも盛り上がる瞬間を描く。
「潜り出で」は、「浮き出でて」とした方が自然かもに思います。

優秀
第四席 山伏の鞋きりりと滝の徑

養老町 大橋正典

岐阜市 辻雅宏

各務原市 有間崇生

大垣市 新町恵子

生きるため乗る手術台灯の體

朝ぼらけ餌運び飛ぶつばめたち

激流を紫電一閃夏つばめ

優秀
第五席 水仙の越前岬波しぶき

大垣市 大原和子

岐阜市 井川誠

各務原市 北瀬綾子

大垣市 早崎美弥子

山茶花が芽をふくらます小春の日

秋晴れや学びは永久に果つるまで

たんぽぽの界へ放しぬ幼なの手

佳作 満開の乙女椿や母傀ぶ

岐阜市 小原照吉

岐阜市 堀学

各務原市 藤本節子

大垣市 奥田和子

秋高し男料理の自分量

ひまわりや子ほどに水をほしがりて

嫁ぐ娘と妣と飾りし雛飾る

佳作 子供等の座禅体験夏休

各務原市 多和田瑠璃

岐阜市 後藤康子

各務原市 遠竹正美

大垣市 奥田義明

遠雷に急ぎ自転車坂登る

この猛暑いつまで続く身の危険

父の日や賑はひ戻る過疎の村

佳作 屋形船洗いて鵜飼開き待つ

岐阜市 堀江敏子

岐阜市 松久康子

本巣市 古田美代子

大垣市 北村えみ子

畑なす歯型が残るむらさきに

蓮池に極楽浄土風が吹く

黄水仙日々ふくらみし散歩道

二世帯の陣取り敢ひや蒲団干す

この夏も各地で花火美しい

暑寒の違ひが多い五月かな

スイトピー今満開に香る道

岐阜市 奥田雅章

各務原市 丹羽昭一

大垣市 大橋庄一郎

大垣市 小寺ま津子

点滴の夫を覗きに小鳥来る

あかあかと縁側照らす星月夜

クリスマス世に美しき嘘もある

越前や碎け散る波叩く雪

岐阜市 山下喜代子

各務原市 二宮啓子

大垣市 大西誠一

大垣市 島岡嘉明

螢火や消えては灯る闇深し

著義の花俳聖まもり咲いてをり

父母亡し声聞きたいよ益の墓

みどり葉に浮き美人等のあじさいよ

大垣市 高橋 ふみえ

大垣市 川出 久美子

養老町 植田 芙美子

関市 杉山 美知子

水鳥の帰心にはやる水しぶき

あじさいが雨の晴れ間にかがやいて

慈しむ垣間みる庭菊盛る

八十路とて願いはあまた初詣

大垣市 日比野 友子

大垣市 濑下文夫

神戸町 早津 郁男

関市 林 芳栄

ひさびさの野点闇かや天高し

陣跡や慰靈のことくあざみ咲く

最強の寒波「ローナ」で年明ける

春陽さす鐘つき堂の丸柱

大垣市 福岡 篤子

大垣市 富田 洋子

閔市 鶯見 浅子

美濃加茂市 渡邊 壽子

法要や廊下の藤椅子取り合ひて

三姉妹話花咲く小紫陽花

事務服を白に揃えて夏来る

元旦や卒寿ことほぎ先づ一歩

大垣市 高瀬 鈴子

大垣市 林 みき子

閔市 林 一一

多治見市 土岐 博

秋暑し音羽の水に手を清め

一山をすきまなく埋め紅葉晴

独り居に春訪れし落のとう

春光や老いに喜び運びくる

大垣市 鶴巻 タケノ

大垣市 日比昌子

閔市 渡邊春子

美濃加茂市 渡邊壽子

さざなみに光のたゆたう蜘蛛の紐

ほの暗き館に涼しベルシャ焼

独り居に春訪れし落のとう

春光や老いに喜び運びくる

大垣市 浅野 正

大垣市 上田 正衛

閔市 波多野 妙生

多治見市 土岐 博

新緑のあふるる風や金生山

遺跡掘る今日はここまで河鹿笛

地蔵堂一対のあり島総松

大垣市 石垣 真里子

養老町 安福隆司

閔市 岩田 幸子



川柳

※審査員 武山 博氏

優秀第一席

雨曝しのゴルフネットに瓜下がる

本巣市 福田 和子

庭先に張つてある練習用のネットですね。

たまたま、すぐ近くに植えてあつたキュウリの蔓が網に絡みついて成長してしまいました。

この暑さで、ゴルフの練習も儘ならないから放りっぱなしにして置いたら、小さなキュウリがぶら下がつていて、以後はその成長が樂しみになりました。もうじき穫れる！

優秀第二席

朝掘りの芋だけ盛つて月を待つ

神戸町 村瀬 昇一

節季の行事をチャンと実行される方です。お子さんも、その暮らし方を見習つて引き継がれることでしょう。

何気ない暮らしの一コマですが、「朝掘りの芋」に律儀な暮らしぶりまでが見えるようです。晩酌時の、奥様との会話までが想像されて、すてきな句だと思いました。

優秀第三席

荒波を越えて掴んだ深い愛

各務原市 二宮 啓子

先日、八十二歳を迎えました。この年齢になると、先のことよりも越し方ばかりが頭に思い浮かびます。苦しいことも色々あつたのですが、むしろ面白い経験として、脳裏に綴られています。

子や孫達との幸せな暮らししがいつまでも続くことを願いますが、昨今の世界情勢はそれを許してくれるでしょうか？

優秀 第四席 煙おこしめいわく顔のつちがアル

本巣市 石末 勉

お弁当姿を消した卵焼き

朝餉前里中めぐる両手ズ工

優秀 第五席 紅引くと外出すると子が見張る

関市 山田 ヒサ子

書き損じ残したハガキ大当たり

大垣市 奥田 義明

オソロシや隣の国へジエノサイト

多治見市 土岐 博

マンネリの今を磨いて色を付け

岐阜市 可児 百合子

振り返ろー自分の安全確かめよー

大垣市 安田 一

朝餉前里中めぐる両手ズ工

老齢をまだと呼ばせて若返り

岐阜市 堀 学

貼り薬貼り合う仲の老い夫婦

神戸町 早津 郁男

オソロシや隣の国へジエノサイト

また値上げ感覚ママの老い二人

各務原市 古川 豊

釣り天狗今はガンコな釣り忘者

関市 水谷 富士夫

朝餉前里中めぐる両手ズ工

日曜日三人唄ひ鉢一つ

各務原市 多和田 瑞璃

初笑い出来る幸せ手を合わせ

関市 北川 一秋

朝餉前里中めぐる両手ズ工

部屋の中熱中症に気をつけて

各務原市 河田 博

又値上げパパの晩酌ママ管理

関市 藤本 二郎

